

最優秀賞

ドライバーはヒーローヒロイン

(三重) (株) 水谷運輸倉庫

三輪 和樹

日々の安全運転、大変お疲れ様です。これは私の妻が体験した、ドライバーに向けての謝辞をまとめたものだ。

私の娘は特別支援学校へ通っている。毎朝学校専属の大型バスに乗るために近所のスーパーの駐車場まで車で送っている。いつも定刻にバスは到着し、娘は嬉々として乗る。娘を含め何人かの生徒が乗り込むが、バスドライバーはひとりひとり笑顔で挨拶してくれて、生徒もそれに応える。そして全員乗り込み出発する。

駐車場から大通りへ出るのだが、右折をして本線に合流する。朝の渋滞でなかなか入れない。だが、決まっていつも合図してバスを入れてくれるのは妻曰く、トラックだそうだ。

車内の生徒達は後ろを振り向き、トラックドライバーに手を振り、きつと「ありがとう！」と歓声が揚がっているのだろう。

学校へ行って学ぶ事を応援しているのは我々親も然りだが、バスやトラックのドライバーも応援してくれているのだと、妻は語っている。道を譲ってくれたトラックが、私の会社のトラックの場合もあるらしく、その時は妻からメールが届く。それはもう、誇らしいことこの上ない。

かように、娘を見送ったあと、妻は仕事にでかける。子供（私も含む）のこと、家事、仕事と色々家族のために頑張っている妻には頭が下がる。

保育園で働いている妻は、よく幼児たちを連れて散歩にでかける。道中、運送会社の前を通る。その一行を見ては、トラックが減速したり道を譲ってくれたりするそう。妻は礼を言い、ドライバーも笑顔で応えてくれる。

なかでも男児は、トラックドライバーを羨望の眼差しで見ることが多々あるという。もちろん安全な場所で、ではあるが、フェンス越しにトラックドライバーの一挙手一投足を食入るように見ている子もいる。

大型トラックを運転して、且つフォークリフトで荷役作業など色々な乗り物を乗りこなすドライバーは幼児にとって、戦隊ヒーローヒロインなのかもしれない、と妻は言う。

余談ではあるが、保育園の終わりの時間が来て、何人かの保護者が迎えにくる。狭い園の駐車場に一気に何台か車が止まるが、一か所だけ狭くて誰もが敬遠する場所がある。

そこへいつも決まったご老人が車を止め、迎えにくるそうだ。ハンドルの切り替えしも見事で、颯爽と登場し、颯爽と帰っていくその様はカッコよく、妻たち職員にとってヒーローに見えるらしい。そしてイケメン。

聞くところに依ると、元トラックドライバーだそうだ。と、このように妻の体験談を著したが、トラックドライバーは、ヒーローヒロインであると感じる人が大勢いる。ヒーローヒロインがワルモノであっては決してならない。

私はトラックドライバーではないが、車は毎日運転する。僭越ながら免許取得後25年間ずっと、無事故無違反である。この秘訣としては

- ① 交通安全の高い意識を常に持つ
- ② ルールの絶対遵守
- ③ ところと時間の余裕

であると私は考えている。これらに加え、トラック乗務員殿は次の項目も念頭にいれてみてはどうか？

「ファンを泣かせない」と。